

令和2年度A日程
学力検査問題

②

社 会

注 意

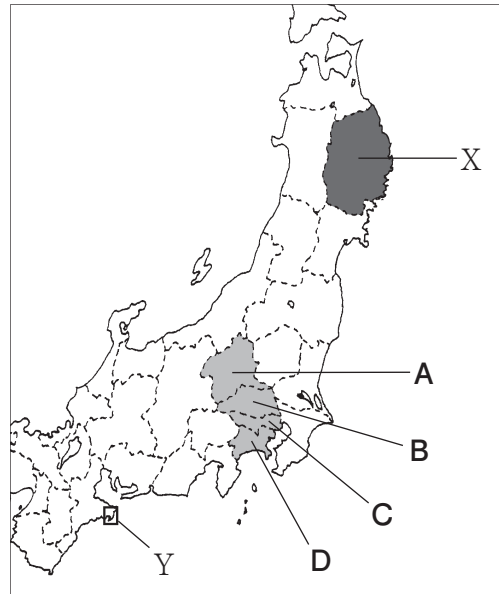
- 1 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は問題用紙の中に挟んであります。
- 3 問題用紙は表紙を除いて11ページで、問題は **1** から **6** まであります。
- 4 開始の合図があったら、まず、問題用紙および解答用紙の所定の欄に
受検番号を書きなさい。
- 5 答えはすべて**解答用紙の指定された欄**に書きなさい。


受 検 番 号

1 次の1～3の問いに答えなさい。


1 次の略地図を見て、下の(1)～(3)の問いに答えよ。

略地図



(1) 東北地方では、地元でとれる資源を用いたさまざまな工芸品が古くから作られてきたが、地図中の  で示した東北地方のXの県の伝統的工芸品を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 南部鉄器 イ 会津塗 ウ 天童将棋駒 エ 津軽塗

(2) 次の資料Iは、関東地方の1都6県の2015年における人口密度、昼夜間人口比率、製造品出荷額等を表したものであり、資料中のア～エはそれぞれ、地図中の  で示したA～Dのいずれかの都県を表したものである。地図中のBを表しているものを、資料中のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料I

都県	人口密度 (人/km ²)	昼夜間人口比率	製造品出荷額等 (百万円)
ア	6 168.7	117.8	8 374 172
イ	3 777.7	91.2	17 477 226
ウ	1 913.4	88.9	12 760 252
千葉県	1 206.5	89.7	12 668 824
茨城県	478.4	97.5	12 037 605
エ	310.1	99.8	9 050 380
栃木県	308.1	99.0	8 802 168

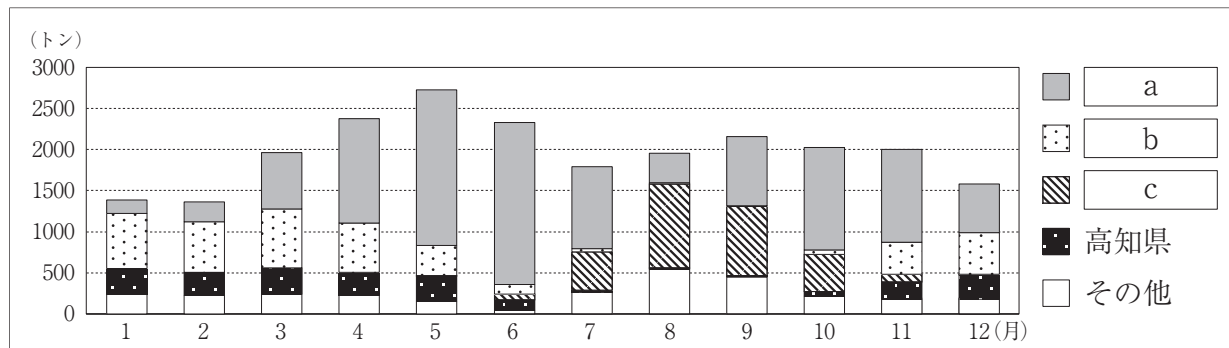
(注) 昼夜間人口比率…夜間人口100人あたりの昼間人口。

(データでみる県勢2018年版、総務省・経済産業省の資料による)

(3) 地図中の □ で示したYの地域にみられるリアス海岸では、真珠などの養殖が盛んである。リアス海岸で養殖が盛んに行われる理由を、「海岸線」と「波」の二つの語を使って、簡潔に書け。

2 次の資料Ⅱは、2018年における東京都中央卸売市場で取り引きされたピーマンの産地別取扱数量を表したものであり、資料中の ～ はそれぞれ、茨城県、岩手県、宮崎県のいずれかの県を表している。資料中の ～ に当てはまる県の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅱ

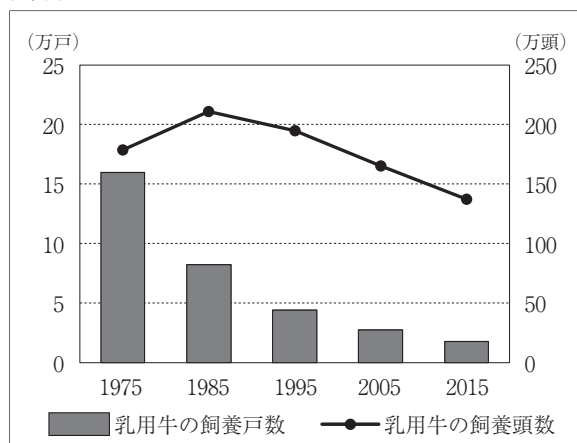


(東京都中央卸売市場の資料による)

- ア a - 茨城県 b - 岩手県 c - 宮崎県 イ a - 茨城県 b - 宮崎県 c - 岩手県
 ウ a - 宮崎県 b - 岩手県 c - 茨城県 エ a - 宮崎県 b - 茨城県 c - 岩手県

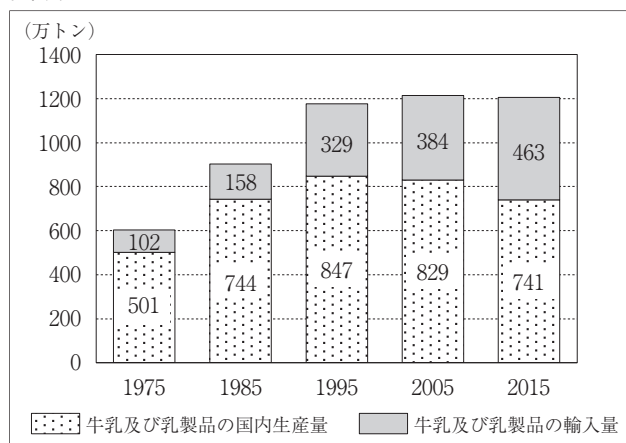
3 次の資料Ⅲは、1975年から2015年における我が国の乳用牛の飼養戸数と飼養頭数の推移を表したものであり、資料Ⅳは、1975年から2015年における我が国の牛乳及び乳製品の国内生産量と輸入量の推移を表したものである。資料Ⅲと資料Ⅳから読み取れることについて述べた文として正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅲ



(注) 飼養戸数と飼養頭数は各年2月1日現在の数値。
(農林水産省の資料による)

資料Ⅳ



(注) 牛乳及び乳製品の国内生産量と輸入量は年度の数値。
(農林水産省の資料による)

- ア 1975年から2015年にかけて、乳用牛の飼養頭数が最も多いのは1975年であるが、牛乳及び乳製品の国内生産量が最も多いのは1995年である。
 イ 1975年と2015年を比べると、牛乳及び乳製品の輸入量が2015年は1975年の5倍以上となっている。
 ウ 1985年と2015年を比べると、乳用牛の飼養戸数と飼養頭数はともに2015年の方が少ないが、一戸あたりの飼養頭数は2015年の方が多い。
 エ 1985年と2005年を比べると、牛乳及び乳製品の国内生産量と輸入量の合計は1985年より2005年の方が多く、その合計に占める国内生産量の割合も増えている。

2 わたるさんは、民主政治や人権思想の広がりについて調べてカードを作成した。次のカードA～Dは、その中の4枚である。このカードを見て、下の1～5の問いに答えなさい。

カード

<p>A 民主政治のあゆみ</p>	<p>B 人権思想の発展</p>
<p>近代以前の社会では専制政治がみられたが、フランス革命などの市民革命によって倒され、今では多くの国で①<u>民主政治</u>が行われている。</p>	<p>近代以降、自由権や②<u>社会権</u>を保障することが重要だと考えられるようになった。現代では、人権は多くの国で憲法によって保障されている。</p>
<p>C 政治への参加</p>	<p>D 国際的な人権意識の広がり</p>
<p>日本国憲法では、人権保障をより確かなものにするために、国民に③<u>政治に参加する権利</u>を保障している。国民が代表者を選ぶ④<u>選挙権</u>はその一つである。</p>	<p>「人間の安全保障」の実現をはかる国際連合の支援活動に加え、国境や国籍の違いをこえて国際協力活動や支援活動に取り組む⑤<u>非政府組織</u>が増えている。</p>

1 カードA中の下線部①に「民主政治」とあるが、右の資料Iは1863年にアメリカ合衆国の大統領が、ゲティスバーグで民主政治について演説しているようすを描いたものである。この演説で大統領は、「人民の、人民による、人民のための政治」と述べた。この大統領は誰か、書け。

資料I

著作権保護のため掲載していません。

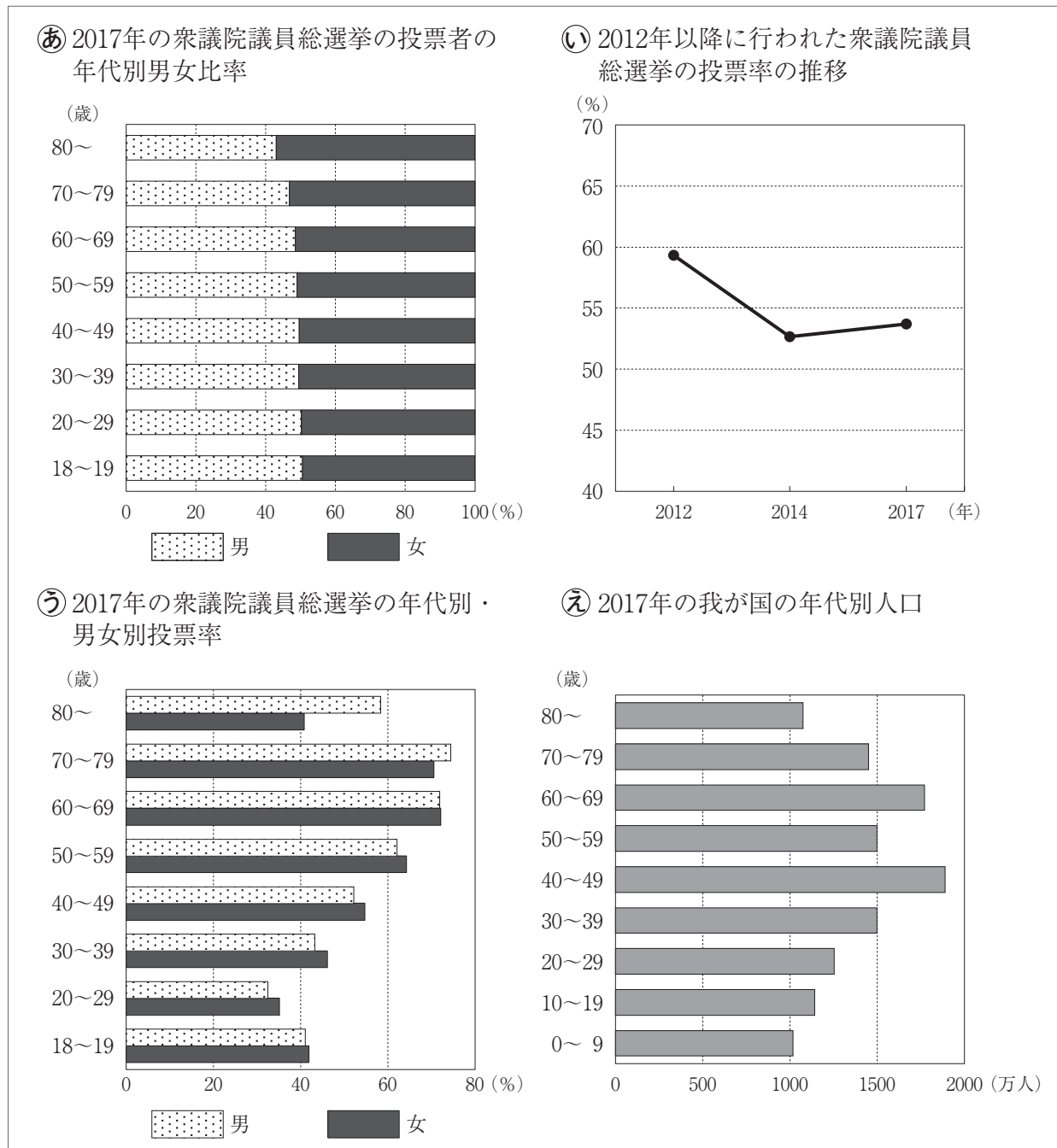
2 カードB中の下線部②に「社会権」とあるが、日本国憲法では社会権の一つとして労働基本権を保障している。労働基本権のうち、労働者が要求を実現するために団体でストライキなどを行う権利を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 団体行動権 イ 団結権 ウ 拒否権 エ 団体交渉権

3 カードC中の下線部③に「政治に参加する権利」とあるが、我が国では、内閣総理大臣はどのように指名されるか。「国民」と「国会」の二つの語を使って、簡潔に書け。

4 カードC中の下線部④に「選挙権」とあるが、わたるさんたちの班では、我が国の選挙に関する資料を集めて話し合いをした。次の資料Ⅱ中の㉞～㉟のグラフは、その一部である。わたるさんたちの班では、集めた資料から、若い世代の人たちの意見が政治に反映されにくいという状況があるのではないかと考えた。この考えの根拠となったグラフの組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅱ



(総務省の資料による)

- ア ㉞・㉟ イ ㉞・㊲ ウ ㉟・㊱ エ ㊱・㊲

5 カードD中の下線部⑤に「非政府組織」とあるが、非政府組織とは、開発、貧困、平和、人道、環境等の地球規模の問題に自発的に取り組んでいる組織のことである。非政府組織の略称を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

- ア WTO イ WHO ウ ODA エ NGO

3 次の略年表を見て、下の1～5の問いに答えなさい。

略年表

西 暦	で き ご と
1825年	① <u>異国船打払令 (外国船打払令) が出される</u>
1889年	大日本帝国憲法が公布される……………
1910年	韓国を併合する……………
1914年	② <u>第一次世界大戦が始まる</u> ……………
1920年	③ <u>国際連盟が発足する</u> ……………
1925年	治安維持法が成立する……………
1932年	五・一五事件が起こる……………
1937年	日中戦争が始まる……………
1946年	日本国憲法が公布される……………
1950年	朝鮮戦争が始まる……………
1956年	国際連合に加盟する……………

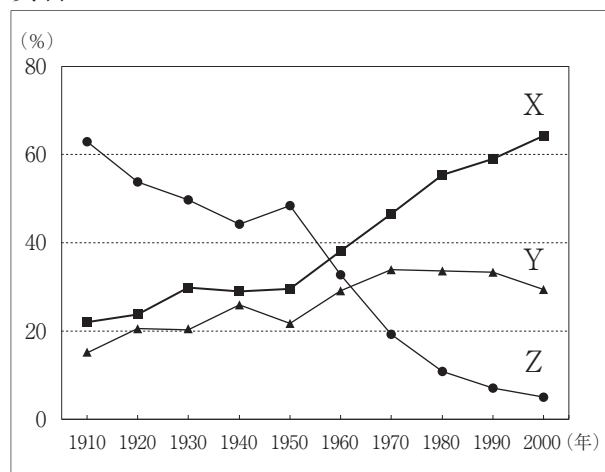
1 年表中の下線部①に「異国船打払令 (外国船打払令) が出される」とあるが、この後の1842年に江戸幕府は異国船打払令を見直し、外国船に対して燃料や食料を与えるようにした。江戸幕府が外国船への対応を変える理由になったできごとを、「清」の語を使って、簡潔に書け。

2 年表中の㊟の時期に起こった次のア～エのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その記号を書け。

- ア 日英同盟が結ばれる
- イ 清で義和団事件が起こる
- ウ 日本が清に遼東半島を返還する
- エ 日露戦争が始まる

3 年表中の下線部②に「第一次世界大戦」とあるが、我が国では第一次世界大戦による好景気を背景に都市化が進展し、産業構造にも変化がみられた。右の資料 I は、第一次世界大戦前の1910年以降、2000年までの第一次産業、第二次産業、第三次産業の産業別就業者数の割合の推移を10年ごとに表したものである。資料中の X～Z に当てはまる産業の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料 I

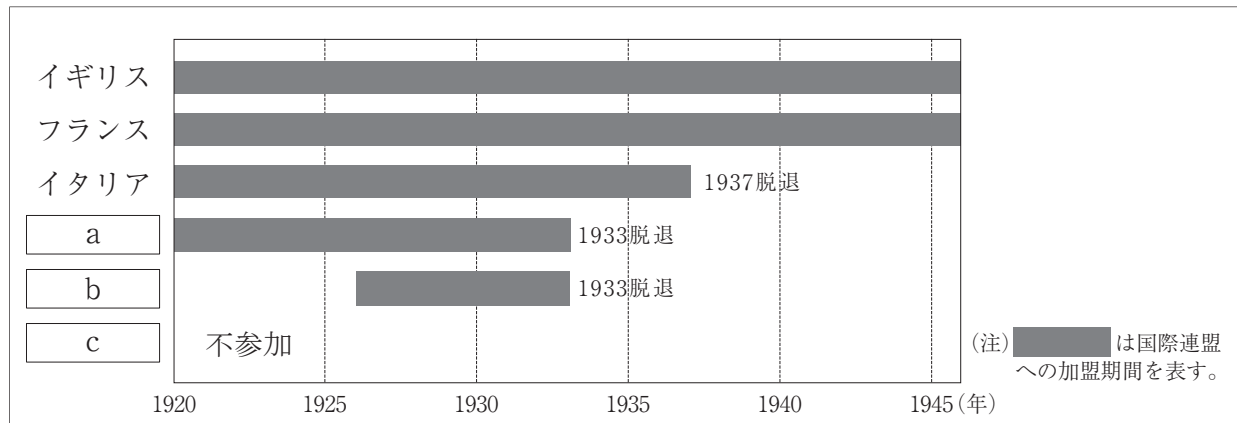


(明治以降本邦主要経済統計、数字で見る日本の100年改訂第6版による)

- ア X - 第二次産業 Y - 第一次産業 Z - 第三次産業
- イ X - 第二次産業 Y - 第三次産業 Z - 第一次産業
- ウ X - 第三次産業 Y - 第一次産業 Z - 第二次産業
- エ X - 第三次産業 Y - 第二次産業 Z - 第一次産業

4 年表中の下線部③に「国際連盟」とあるが、次の資料Ⅱは、アメリカ、イギリス、イタリア、ドイツ、日本、フランスの国際連盟への加盟状況を表したものである。資料中の ～ はそれぞれ、アメリカ、ドイツ、日本のいずれかの国を表している。また、下の【会話】は、ゆうさんとなおさんが資料を見ながら交わした会話の一部である。資料中の ～ に当てはまる国の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅱ



【会話】

ゆう：資料Ⅱを見ると、国際連盟ができたときから加盟している国と、途中から加盟した国があるね。

なお：第一次世界大戦の戦勝国だったイギリス、フランス、イタリアと は、最初から加盟している国だね。

ゆう：でも、 は戦勝国だったのに不参加になっているのはどうしてかな。

なお： は議会の反対があって参加しなかったと教科書に書いてあったよ。

ゆう：敗戦国の は、国際連盟ができたときは加盟することができなかったんだね。

なお： は加盟した後に脱退しているけれど、同じように脱退した とイタリアの三国で同盟を結ぶことになるんだね。

- | | | | |
|---|----------|----------|----------|
| ア | a - アメリカ | b - 日本 | c - ドイツ |
| イ | a - 日本 | b - アメリカ | c - ドイツ |
| ウ | a - 日本 | b - ドイツ | c - アメリカ |
| エ | a - ドイツ | b - 日本 | c - アメリカ |

5 次の資料Ⅲは、ある法律の第1条を現代語に書き改めたものである。この法律が制定されたのは、年表中のA～Dのどの時期に当てはまるか、A～Dから一つ選び、その記号を書け。

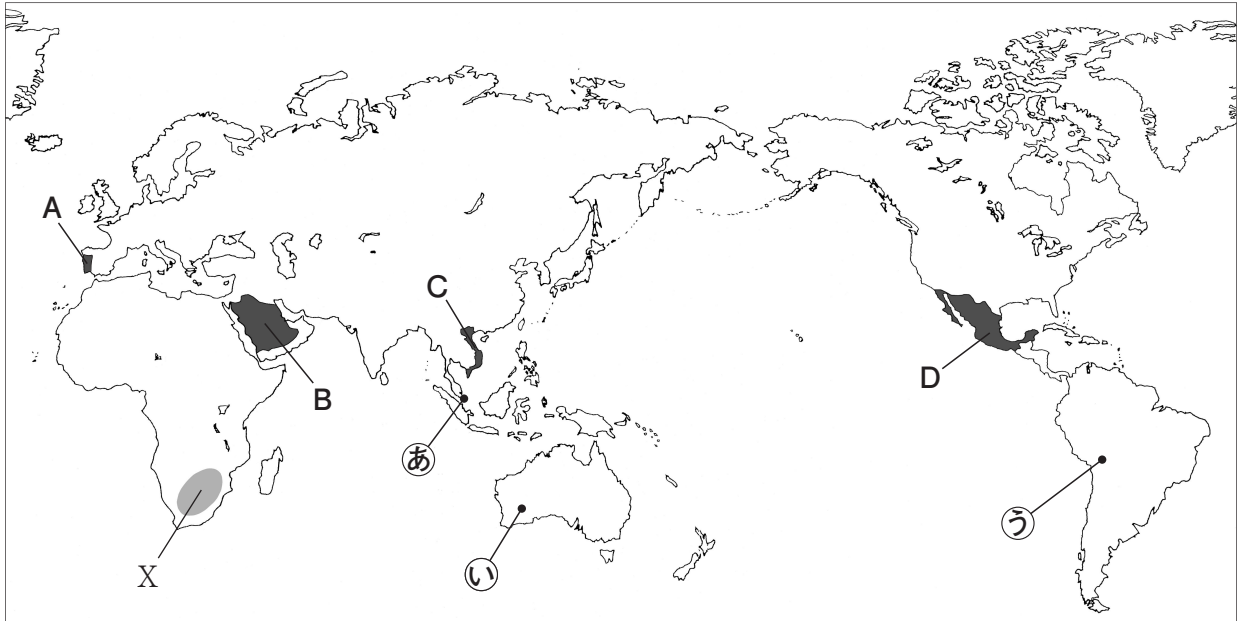
資料Ⅲ

第1条 この法でいう国家総動員とは、戦時（戦争に準ずる事変の場合も含む、以下同じ）に際し、国防の目的を達成するため、国の全力を最も有効に発揮できるように、人的及び物的資源を統制・運用することをいう。

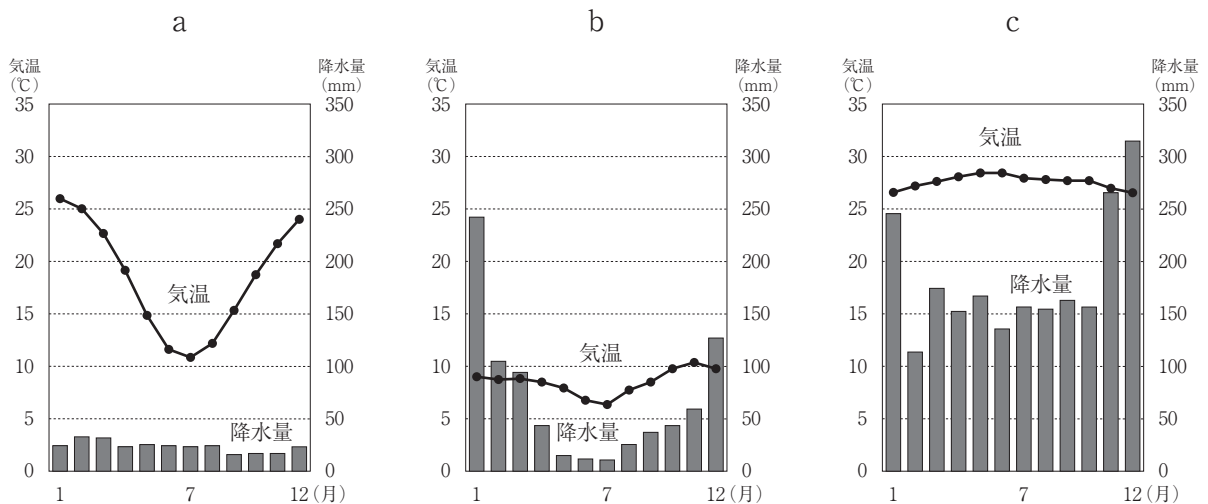
4 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の略地図を見て、下の(1)～(3)の問いに答えよ。

略地図





- (1) 地図中の●で示したXの地域では、クロムやマンガンなどの金属が多く産出されている。電子機器など高度な工業製品の生産に欠かせないこれらの金属を総称して何というか、書け。
- (2) 次のa～cのグラフはそれぞれ、地図中の●印(あ～う)で示したいずれかの都市における、気温と降水量を表したものである。a～cのグラフと地図中の●印(あ～う)で示した都市の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

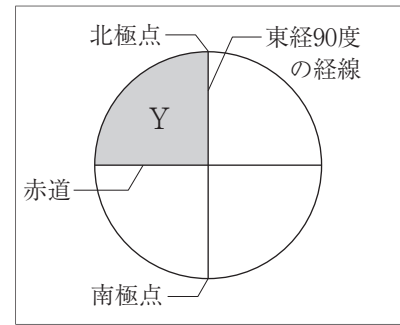


(データブック オブ・ザ・ワールド 2018年版、気象庁の資料による)

- | | | | | | | | |
|---|---------|---------|---------|---|---------|---------|---------|
| ア | a - (あ) | b - (う) | c - (い) | イ | a - (い) | b - (あ) | c - (う) |
| ウ | a - (い) | b - (う) | c - (あ) | エ | a - (う) | b - (い) | c - (あ) |

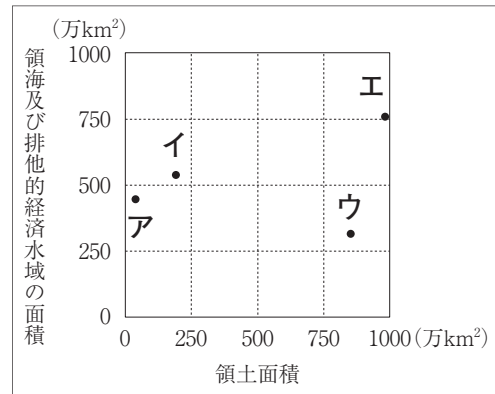
(3) 右の資料Ⅰは、赤道と東経90度の経線が交わった点が中心になるように地球儀を見て、それを平面に表した模式図である。資料中の  で示したYの範囲に位置する国を、地図中の  で示したA～Dから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅰ



2 右の資料Ⅱ中の・印で示したア～エはそれぞれ、アメリカ、インドネシア、日本、ブラジルのいずれかの領土面積と領海及び排他的経済水域の面積を表したものである。インドネシアを表したものとして適切なものを、資料中のア～エから一つ選び、その記号を書け。

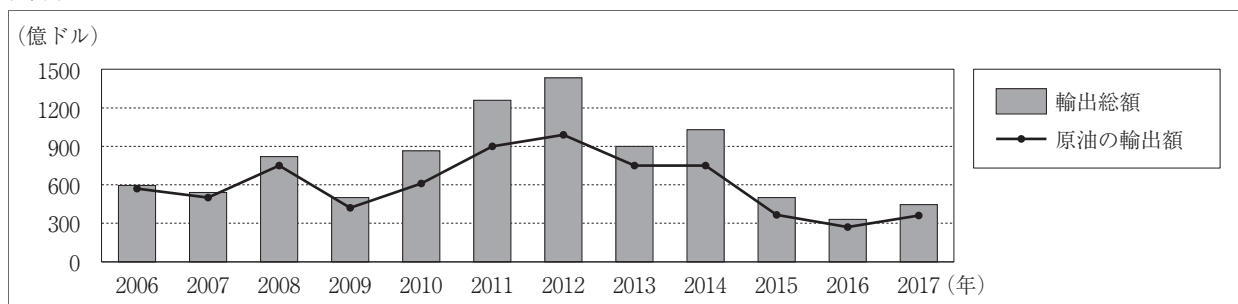
資料Ⅱ



(世界国勢図会2019/20年版, 海洋白書2009による)

3 次の資料Ⅲは、2006年から2017年におけるナイジェリアの輸出総額と原油の輸出額の推移を表したものであり、資料Ⅳは、2006年から2017年における原油価格の推移を表したものである。資料Ⅲからナイジェリアの輸出総額が安定していないことがわかるが、その理由として資料Ⅲと資料Ⅳをもとに考えられることを、「原油の輸出額」と「原油価格」の二つの語を使って、簡潔に書け。

資料Ⅲ



(国際連合の資料による)

資料Ⅳ



(注) 1バレル…約159リットル
(エネルギー・経済統計要覧2019年版による)

5 次の1・2の問いに答えなさい。

1 まいさんは、我が国の財政のはたらきについて学習し、その内容をノートにまとめた。次の資料Iは、そのノートの一部である。資料Iを見て、下の(1)～(3)の問いに答えよ。

資料I

【我が国の財政のはたらき】

- 財政とは……政府が収入を得て行う経済活動のこと。
- 財政の収入…国民が義務として納める①税金と、公債金を主な収入とする。
- 財政の役割…
 - 道路や港湾・橋・学校などの社会資本や、警察や教育・②社会保障などの公共サービスを供給する。
 - 所得の多い人と少ない人の経済格差を是正する所得の再分配を行う。
 - ③景気の調整を行い、経済の安定をはかる。

(1) 資料I中の下線部①の「税金」は、国や地方公共団体に税金を納める人と実際に負担する人が一致している直接税と、税金を納める人と負担する人が一致していない間接税に分けることができる。直接税であるものを、次のア～エからすべて選び、その記号を書け。

ア 関税 イ 所得税 ウ 酒税 エ 相続税

(2) 資料I中の下線部②に「社会保障」とあるが、右の資料IIは、社会保障給付費が過去最高を更新し、介護保険などの介護対策のための費用が初めて10兆円を超えたことを伝える2019年8月3日の新聞である。この介護保険とはどのような制度か、「保険料」と「40歳」の二つの語を使って、簡潔に書け。

資料II

著作権保護のため掲載していません。

(3) 資料I中の下線部③に「景気の調整」とあるが、次の文は、政府が行う好景気（好況）の際の財政政策を説明したものである。文中の ・ に当てはまることばの組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

一般的に、好景気（好況）のときには、政府は景気の行きすぎを防ぐために を実施したり、公共事業を ようにしたりして、生産や消費活動を抑えようとする。

ア a - 増税 b - 減らす イ a - 減税 b - 減らす
ウ a - 増税 b - 増やす エ a - 減税 b - 増やす

2 右の資料Ⅲは、2016年3月に改訂された「高知県新エネルギービジョン」の資料の一部である。高知県では、自然環境を生かし再生可能エネルギーの導入を進めている。再生可能エネルギーについて述べたX・Yの文について、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅲ

著作権保護のため掲載していません。

X：再生可能エネルギーとは、風力、太陽光、原子力、バイオマスなどを利用するエネルギーのことで、永続的に利用することができる。

Y：再生可能エネルギーによる発電は、自然状況に左右されるため電力供給が不安定というデメリットがある。

- ア X - 正 Y - 正 イ X - 正 Y - 誤
 ウ X - 誤 Y - 正 エ X - 誤 Y - 誤

6 次の1～4の問いに答えなさい。

1 右の資料Ⅰは、8世紀初めに我が国で発行された貨幣である。この貨幣が発行された後のできごとについて述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

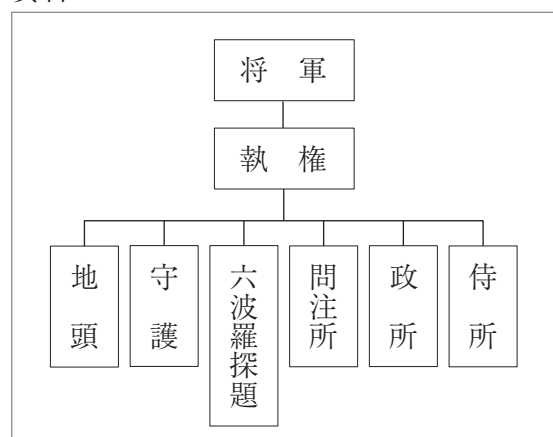
資料Ⅰ

著作権保護のため掲載していません。

- ア 平清盛が^{おおわだのともり}大輪田泊（現在の神戸市の港）を整備し、宋との貿易を推進した。
 イ 中大兄皇子が白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に敗れた。
 ウ 邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使いを送った。
 エ 隋の制度や文化を取り入れるために、小野妹子らが隋に派遣された。

2 右の資料Ⅱは、鎌倉幕府のしくみを表したものである。資料中の「六波羅探題」は、鎌倉幕府の成立当初には設置されておらず、1221年に起こった承久の乱の後に京都に設置された。鎌倉幕府が承久の乱の後に六波羅探題を設置したねらいを、「朝廷」の語を使って、簡潔に書け。

資料Ⅱ



- 3 右の資料Ⅲは、15世紀に建てられた慈照寺東求堂の内部である。この建築物について、次の(1)・(2)の問いに答えよ。

資料Ⅲ

著作権保護のため掲載していません。

- (1) この建築物について述べた次の文中の に当てはまることばを書け。

室町幕府の将軍であった足利義政によって建てられたこの建築物には、畳を敷きつめ床の間を設ける書院造の建築様式が取り入れられている。書院造の建築様式や墨一色で描く水墨画などには、幕府に保護されていた 宗の影響がみられる。

- (2) この建築物が建てられた15世紀に、琉球では尚氏によって統一された琉球王国が成立した。琉球王国について述べた次の文中の ・ に当てはまることばの組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

琉球王国は、15世紀に によって栄えた。17世紀初めには、 が琉球王国を支配下に入れたが、琉球王国が中国に朝貢することは認めていた。こうして日本と中国の両方に属しながら、琉球の人々は王国としての独自の文化を発展させた。

- | | | |
|---|----------------------|---------|
| ア | b - ポルトガルやスペインとの南蛮貿易 | c - 対馬藩 |
| イ | b - ポルトガルやスペインとの南蛮貿易 | c - 薩摩藩 |
| ウ | b - 東アジアや東南アジアとの中継貿易 | c - 対馬藩 |
| エ | b - 東アジアや東南アジアとの中継貿易 | c - 薩摩藩 |

- 4 右の資料Ⅳは、近松門左衛門が台本を書いた人形浄瑠璃が上演されているようすを描いたものである。近松門左衛門は、17世紀末から18世紀初めにかけて、上方を中心に栄えた町人文化を代表する人物であるが、この頃の我が国の政治について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅳ

著作権保護のため掲載していません。

- ア 豊臣秀吉が刀狩と検地を行うことによって、兵農分離を進めた。
イ 徳川綱吉が武士に学問を奨励し、政治の安定をはかろうとした。
ウ 藤原道長が摂政となって政治の実権を握った。
エ 水野忠邦が幕府政治を立て直すための改革に着手した。